

# 市内経営動向調査

令和2年度10月～12月期（第3四半期）

- ① 調査の時期 令和2年1月                      ② 調査の期間 令和2年10月～令和2年12月  
③ 調査対象企業 280社                              ④ 回収状況 151社（回答率53.9%）  
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、  
業界の景況感、前年同期比売上動向（令和元10月～12月）、前年同期比採算動向  
（令和元年10月～12月）を調査

※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

## 【総括】

### ○全業種合算

全業種合算でのDI値は「市内の景況感▲67.1(前回比-3.4)」、「市内業界の景況感▲51.7(+4.8)」、「前年同期比の売上動向▲29.8(+27.6)」、「前年同期比の採算動向▲36.4(+13.9)」となり、市内景況感が悪化に転じたものの、他3項目は2期連続の改善となった。特に売上動向の改善幅が過去最大となるなど売上動向、採算動向において大幅な改善が見られた。改善要因としてGo To キャンペーン事業を挙げる声もあったが、1月の事業一時停止を受け、先行きを不安視する声も聞かれる。業種ごとに見れば、建設業の売上動向が好調に推移する一方で、サービス業の各指標が依然として低調であり、回復に向けた動きは業種・業態ごとにまだ模様となっている。

全国的には自動車関連や、電子部品関連が牽引したほか、巣ごもり消費に下支えされた飲食料品関連が堅調に推移した。一方、Go To トラベルの一時停止を受けて年末年始の予約キャンセルが相次ぐなど、宿泊業を中心に幅広い業種で今後の影響拡大を懸念する声が強まっている。持ち直しつつあった中小企業の景況感は、感染再拡大の影響から足踏みし、業況改善に向けた動きは力強さを欠く。

### ○佐世保市内の景況感

DI値は、建設業▲43.6(前回比-12.2)、製造業▲64.5(-4.5)、卸・小売業▲79.5(-12.8)、サービス業▲80.0(+12.3)とここまで5期連続で悪化が続いていたサービス業が改善に転じ、建設業、製造業、卸・小売業において悪化した。業種によりバラつきはあるものの、景況感のDI値は売上・採算動向と比べ、全体的に低調な傾向にある。

### ○市内業界の景況感

DI値は、建設業▲25.6(前回比-11.4)、製造業▲57.6(-2.7)、卸・小売業▲53.8(+15.2)、サービス業▲70.0(+12.1)と卸・小売業、サービス業において改善し、建設業、製造業において悪化した。今回調査において製造業は売上動向が改善に転ずる一方で、市内景況感、業界景況感、採算動向が悪化に転ずる等、DI値が一進一退の動きを見せており、業況改善に向けた動きは足踏み状態にある。

### ○前年同期比の売上動向

DI値は、建設業5.3(前回比+25.3)、製造業▲51.5(+6.5)、卸・小売業▲15.4(+45.1)、サービス業▲58.5(+28.6)と全業種で改善した。製造業を除く3業種は大きく改善しており、特に卸・小売業の改善幅(+45.1)は消費税増税の駆け込み需要があったH25 第4四半期に続く過去2番目の大きさとなっている。景況感が悪化傾向にあるなかでの売上動向の改善である為、今後もこの傾向が続くのか注視が必要だ。

### ○前年同期比の採算動向









































DI値は、建設業▲0.0(前回比+25.7)、製造業▲51.5(-3.1)、卸・小売業▲25.6(+18.5)、サービス業▲68.3(+13.3)と建設業、卸・小売業、サービス業において改善し、製造業において悪化した。売上動向と似た動きとなり、改善傾向にある。サービス業でも改善が見られるが、DI値自体は過去3番目（前回は過去最悪）に悪く、依然として厳しい経営環境であることが窺える。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 67.1				全業種 DI値 ▲ 51.7				全業種 DI値 ▲ 29.8				全業種 ▲ 36.4			
1.大変良い	1	0.67%	0.7	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	6	3.97%	4.0	1.好転	2	1.32%	1.3
2.良い	1	0.67%	0.7	2.良い	9	5.96%	6.0	2.やや増加	25	16.56%	16.6	2.やや好転	20	13.25%	13.2
3.普通	45	30.20%	30.2	3.普通	55	36.42%	36.4	3.変わらない	44	29.14%	29.1	3.変わらない	52	34.44%	34.4
4.悪い	82	55.03%	55.0	4.悪い	61	40.40%	40.4	4.やや減少	37	24.50%	24.5	4.やや悪化	45	29.80%	29.8
5.大変悪い	20	13.42%	13.4	5.大変悪い	26	17.22%	17.2	5.減少	39	25.83%	25.8	5.悪化	32	21.19%	21.2
建設業 DI値 ▲ 43.6				建設業 DI値 ▲ 25.6				建設業 DI値 5.3				建設業 DI値 0.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	2.63%	2.6	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	1	2.56%	2.6	2.やや増加	8	21.05%	21.1	2.やや好転	7	18.42%	18.4
3.普通	22	56.41%	56.4	3.普通	27	69.23%	69.2	3.変わらない	22	57.89%	57.9	3.変わらない	24	63.16%	63.2
4.悪い	17	43.59%	43.6	4.悪い	10	25.64%	25.6	4.やや減少	6	15.79%	15.8	4.やや悪化	6	15.79%	15.8
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	1	2.56%	2.6	5.減少	1	2.63%	2.6	5.悪化	1	2.63%	2.6
製造業 DI値 ▲ 64.5				製造業 DI値 ▲ 57.6				製造業 DI値 ▲ 51.5				製造業 DI値 ▲ 51.5			
1.大変良い	1	3.23%	3.2	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	6.06%	6.1	1.好転	1	3.03%	3.0
2.良い	1	3.23%	3.2	2.良い	2	6.06%	6.1	2.やや増加	3	9.09%	9.1	2.やや好転	3	9.09%	9.1
3.普通	7	22.58%	22.6	3.普通	10	30.30%	30.3	3.変わらない	6	18.18%	18.2	3.変わらない	8	24.24%	24.2
4.悪い	20	64.52%	64.5	4.悪い	17	51.52%	51.5	4.やや減少	11	33.33%	33.3	4.やや悪化	14	42.42%	42.4
5.大変悪い	2	6.45%	6.5	5.大変悪い	4	12.12%	12.1	5.減少	11	33.33%	33.3	5.悪化	7	21.21%	21.2
卸・小売業 DI値 ▲ 79.5				卸・小売業 DI値 ▲ 53.8				卸・小売業 DI値 ▲ 15.4				卸・小売業 DI値 ▲ 25.6			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	3	7.69%	7.7	1.好転	1	2.56%	2.6
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	4	10.26%	10.3	2.やや増加	9	23.08%	23.1	2.やや好転	8	20.51%	20.5
3.普通	8	20.51%	20.5	3.普通	10	25.64%	25.6	3.変わらない	9	23.08%	23.1	3.変わらない	11	28.21%	28.2
4.悪い	25	64.10%	64.1	4.悪い	19	48.72%	48.7	4.やや減少	9	23.08%	23.1	4.やや悪化	12	30.77%	30.8
5.大変悪い	6	15.38%	15.4	5.大変悪い	6	15.38%	15.4	5.減少	9	23.08%	23.1	5.悪化	7	17.95%	17.9
サービス業 DI値 ▲ 80.0				サービス業 DI値 ▲ 70.0				サービス業 DI値 ▲ 58.5				サービス業 DI値 ▲ 68.3			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	2	5.00%	5.0	2.やや増加	5	12.20%	12.2	2.やや好転	2	4.88%	4.9
3.普通	8	20.00%	20.0	3.普通	8	20.00%	20.0	3.変わらない	7	17.07%	17.1	3.変わらない	9	21.95%	22.0
4.悪い	20	50.00%	50.0	4.悪い	15	37.50%	37.5	4.やや減少	11	26.83%	26.8	4.やや悪化	13	31.71%	31.7
5.大変悪い	12	30.00%	30.0	5.大変悪い	15	37.50%	37.5	5.減少	18	43.90%	43.9	5.悪化	17	41.46%	41.5

市内経営動向調査

令和2年度第3四半期(令和2年10月～令和2年12月) DI景況感

※DI値は令和2年度第2四半期(令和2年7月～令和2年9月)と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI値 ▲ 63.7 ⇒ ▲ 67.1 ↘  ⇒  ↓-3.4	DI値 ▲ 56.5 ⇒ ▲ 51.7 ↘  ⇒  ↑4.8	DI値 ▲ 57.4 ⇒ ▲ 29.8 ↘  ⇒  ↑27.6	DI値 ▲ 50.3 ⇒ ▲ 36.4 ↘  ⇒  ↑13.9
建設業	DI値 ▲ 31.4 ⇒ ▲ 43.6 ↘  ⇒  ↓-12.2	DI値 ▲ 14.3 ⇒ ▲ 25.6 ↗  ⇒  ↓-11.4	DI値 ▲ 20.0 ⇒ 5.3 ↗  ⇒  ↑25.3	DI値 ▲ 25.7 ⇒ 0.0 ↗  ⇒  ↑25.7
製造業	DI値 ▲ 60.0 ⇒ ▲ 64.5 ↘  ⇒  ↓-4.5	DI値 ▲ 54.8 ⇒ ▲ 57.6 ↘  ⇒  ↓-2.7	DI値 ▲ 58.1 ⇒ ▲ 51.5 ↘  ⇒  ↑6.5	DI値 ▲ 48.4 ⇒ ▲ 51.5 ↘  ⇒  ↓-3.1
卸・小売業	DI値 ▲ 66.7 ⇒ ▲ 79.5 ↘  ⇒  ↓-12.8	DI値 ▲ 69.0 ⇒ ▲ 53.8 ↘  ⇒  ↑15.2	DI値 ▲ 60.5 ⇒ ▲ 15.4 ↘  ⇒  ↑45.1	DI値 ▲ 44.2 ⇒ ▲ 25.6 ↘  ⇒  ↑18.5
サービス業	DI値 ▲ 92.3 ⇒ ▲ 80.0 ↘  ⇒  ↑12.3	DI値 ▲ 82.1 ⇒ ▲ 70.0 ↘  ⇒  ↑12.1	DI値 ▲ 87.2 ⇒ ▲ 58.5 ↘  ⇒  ↑28.6	DI値 ▲ 81.6 ⇒ ▲ 68.3 ↘  ⇒  ↑13.3



DI100～81



DI80～41



DI40～11



DI10～▲10



DI▲11～▲40

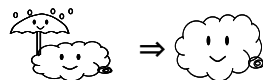


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI値 ▲30.0 ⇒ ▲10.0



↗(平成28年度第1四半期～令和2年度第3四半期の傾向)



(令和2年度第2四半期と令和2年度第3四半期との比較)

## 【概 況】

(全業種) ※ ( ) 内は前回調査値

### ① 市内の景況感について

「大変良い」0.7%(0.0%)、「良い」0.7%(2.7%)、「普通」30.2%(30.8%)、「悪い」55.0%(54.1%)、「大変悪い」13.4%(12.3%)となり、D Iは、▲67.1(▲63.7)と3.4ポイント悪化した。

業種別D Iでは、サービス業のみプラスに作用し、建設業、製造業、卸・小売業がマイナスに作用した。

### ② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」6.0%(3.4%)、「普通」36.4%(36.7%)、「悪い」40.4%(42.2%)、「大変悪い」17.2%(17.7%)となり、D Iは、▲51.7(▲56.5)と4.8ポイント改善した。

業種別D Iでは、卸・小売業、サービス業がプラスに作用し、建設業、製造業がマイナスに作用した。

### ③ 前年同期比(平成30年7月~9月)の売上動向について

「増加」4.0%(1.4%)、「やや増加」16.6%(4.7%)、「変わらない」29.1%(30.4%)、「やや減少」24.5%(25.7%)、「減少」25.8%(37.8%)となり、D Iは、▲29.8(▲57.4)と27.6ポイント改善した。

業種別D Iでは全業種がプラスに作用した。

### ④ 前年同期比(平成30年7月~9月)の採算動向について

「好転」1.3%(0.7%)、「やや好転」13.2%(6.1%)、「変わらない」34.4%(36.1%)、「やや悪化」29.8%(27.2%)、「悪化」21.2%(29.9%)となり、D Iは、▲36.4(▲50.3)と13.9ポイント改善した。

業種別D Iでは、建設業、卸・小売業、サービス業がプラスに作用し、製造業のみマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※ ( ) 内は前回調査値

**（建設業）** 回答：64社中39社、回答率60.9%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(2.9%)、「普通」56.4%(62.9%)、「悪い」43.6%(31.4%)、「大変悪い」0.0%(2.9%)となり、D Iは、▲43.6(▲31.4)と12.2ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」2.6%(2.9%)、「普通」69.2%(80.0%)、「悪い」25.6%(17.1%)、「大変悪い」2.6%(0.0%)となり、D Iは、▲25.6(▲14.3)と11.4ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」2.6%(0.0%)、「やや増加」21.1%(2.9%)、「変わらない」57.9%(74.3%)、「やや減少」15.8%(17.1%)、「減少」2.6%(5.7%)となり、D Iは、5.3(▲20.0)と25.3ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」0.0%(0.0%)、「やや好転」18.4%(0.0%)、「変わらない」63.2%(74.3%)、「やや悪化」15.8%(20.0%)、「悪化」2.6%(5.7%)となり、D Iは、0.0(▲25.7)と25.7ポイント改善した。

#### 《主な自由意見》

##### ○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共工事の受注や工期延長になっていた案件の稼働などの回答があった。

悪化要因では、発注金額の減少、発注時期の先延ばしや工事受注量の減少といった回答があった。

##### ○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注量の増加や人員減によるコストカットなどの回答があった。

悪化要因では、売上減や工事の遅れ、コロナウイルスの影響などの回答の他、高利益案件減といった回答があった。

##### ○経営上の問題・課題

先行き見通しでコロナウイルスの影響がより強くなるのを不安視する声の他、人材(特に技術者や有資格者)不足を懸念する声が多数寄せられた。

(製造業) 回答 : 53 社中 33 社、回答率 62.3%

○市内の景況感については、「大変良い」3.2%(0.0%)、「良い」3.2%(3.3%)、「普通」22.6%(33.3%)、「悪い」64.5%(56.7%)、「大変悪い」6.5%(6.7%)となり、D I は、▲64.5(▲60.0)と4.5ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」6.1%(6.5%)、「普通」30.3%(32.3%)、「悪い」51.5%(41.9%)、「大変悪い」12.1%(19.4%)となり、D I は、▲57.6(▲54.8)と2.7ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」6.1%(3.2%)、「やや増加」9.1%(3.2%)、「変わらない」18.2%(29.0%)、「やや減少」33.3%(22.6%)、「減少」33.3%(41.9%)となり、D I は、▲51.5(▲58.1)と6.5ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」3.0%(3.2%)、「やや好転」9.1%(6.5%)、「変わらない」24.2%(32.3%)、「やや悪化」42.4%(32.3%)、「悪化」21.2%(25.8%)となり、D I は、▲51.5(▲48.4)と3.1ポイント悪化した。

#### 《主な自由意見》

##### ○昨年同期の売上動向

好転要因では、巣ごもり効果によるテイクアウト等を含む内食需要増加や建築物輸送量増加などといった回答があった。

悪化要因では、造船関連仕事量の減少やコロナウイルスによる買い控えなどといった回答が寄せられた。

##### ○昨年同期の採算動向

好転要因では、需要増加や建築物輸送量増加などといった回答があった。

悪化要因では、造船関連仕事量の減少やコロナウイルスによる買い控えなどといった回答が寄せられた。

##### ○経営上の問題・課題

コロナ対策により事態収束を期待する声の他、人手、後継者不足を指摘する声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答 : 75 社中 39 社、回答率 52.0%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(4.8%)、「普通」20.5%(23.8%)、「悪い」64.1%(57.1%)、「大変悪い」15.4%(14.3%)となり、D Iは、▲79.5(▲66.7)と12.8ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」10.3%(4.8%)、「普通」25.6%(21.4%)、「悪い」48.7%(59.5%)、「大変悪い」15.4%(14.3%)となり、D Iは、▲53.8(▲69.0)と15.2ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」7.7%(2.3%)、「やや増加」23.1%(9.3%)、「変わらない」23.1%(16.3%)、「やや減少」23.1%(32.6%)、「減少」23.1%(39.5%)となり、D Iは、▲15.4(▲60.5)と45.1ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」2.6%(0.0%)、「やや好転」20.5%(14.0%)、「変わらない」28.2%(27.9%)、「やや悪化」30.8%(32.6%)、「悪化」17.9%(25.6%)となり、D Iは、▲25.6(▲44.2)と18.5ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、食用品販売業を中心に、Go To トラベルによる売上増やリモートワーク等コロナ禍に対応するための商品需要増といった回答があった。

悪化要因では、コロナウイルスによる販促活動縮小の影響や業務用食料品の需要減といった回答が寄せられた。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、商品入れ替えやコスト削減といった回答があった。

悪化要因では、コロナウイルスによる消費マインドの低下といった回答があった。

○経営上の問題・課題

コロナ対策を課題とする声や先行き見通しが立たない現状を懸念する声が寄せられた。

(サービス業) 回答 : 88 社中 41 社、回答率 46.6%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(0.0%)、「普通」20.0%(7.7%)、「悪い」50.0%(69.2%)、「大変悪い」30.0%(23.1%)となり、D Iは、▲80.0(▲92.3)と12.3ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」5.0%(0.0%)、「普通」20.0%(17.9%)、「悪い」37.5%(46.2%)、「大変悪い」37.5%(35.9%)となり、D Iは、▲70.0(▲82.1)と12.1ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0.0%(0.0%)、「やや増加」12.2%(2.6%)、「変わらない」17.1%(7.7%)、「やや減少」26.8%(28.2%)、「減少」43.9%(61.5%)となり、D Iは、▲58.5(▲87.2)と28.6ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」0.0%(0.0%)、「やや好転」4.9%(2.6%)、「変わらない」22.0%(13.2%)、「やや悪化」31.7%(23.7%)、「悪化」41.5%(60.5%)となり、D Iは、▲68.3(▲81.6)と13.3ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、佐世保市外での受注等の回答があった

悪化要因では、飲食・宿泊・娯楽・運送・イベント関連等、サービス業の幅広い業種からコロナウイルスによる来客減や催事の中止による売上減といった回答が多く寄せられた。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、人気作品の取り扱いや売上増加に伴う利益増といった回答が寄せられた。

悪化要因では、コロナウイルスによる売上減といった声が多く寄せられた。

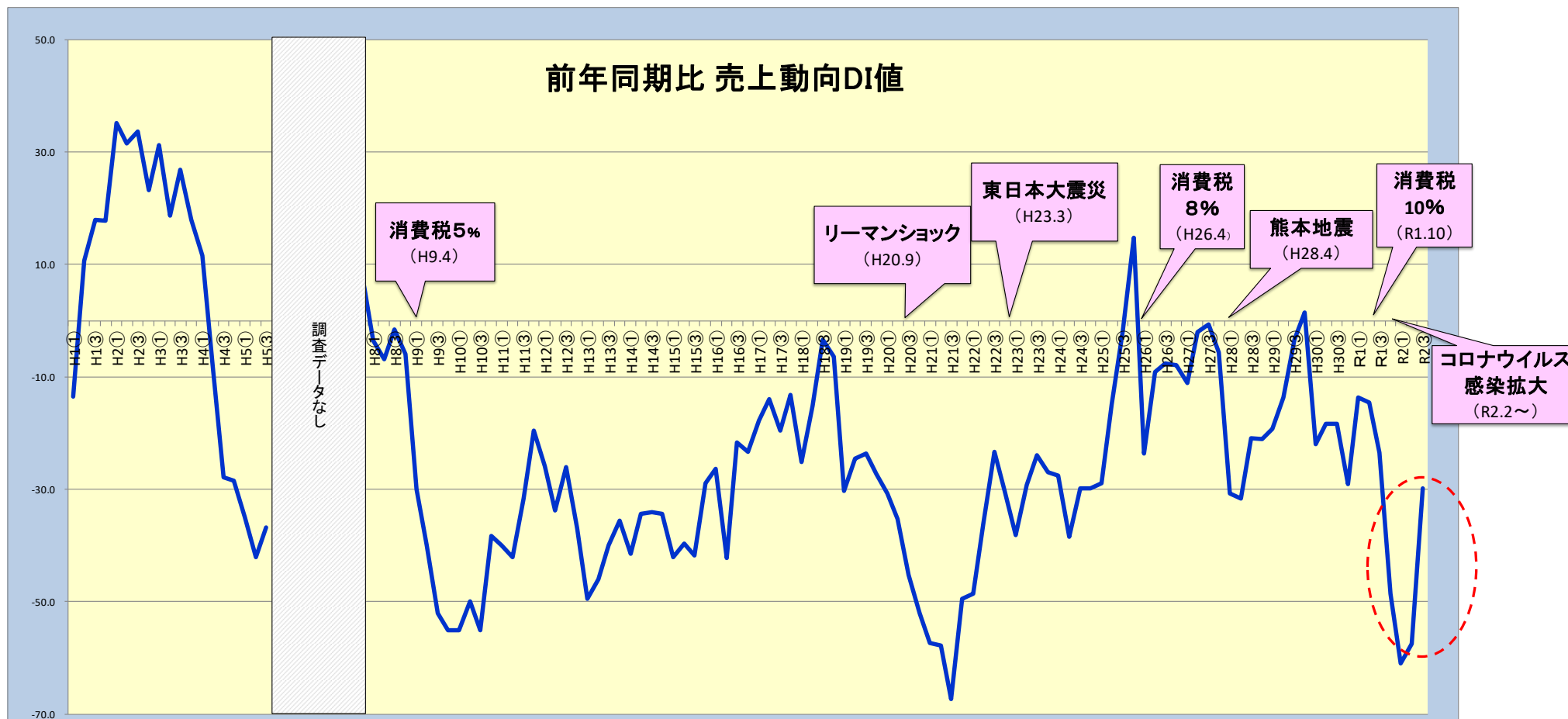
○経営上の問題・課題

資金繰りの悪化を懸念する声や事業転換を模索する声も寄せられた。

以上

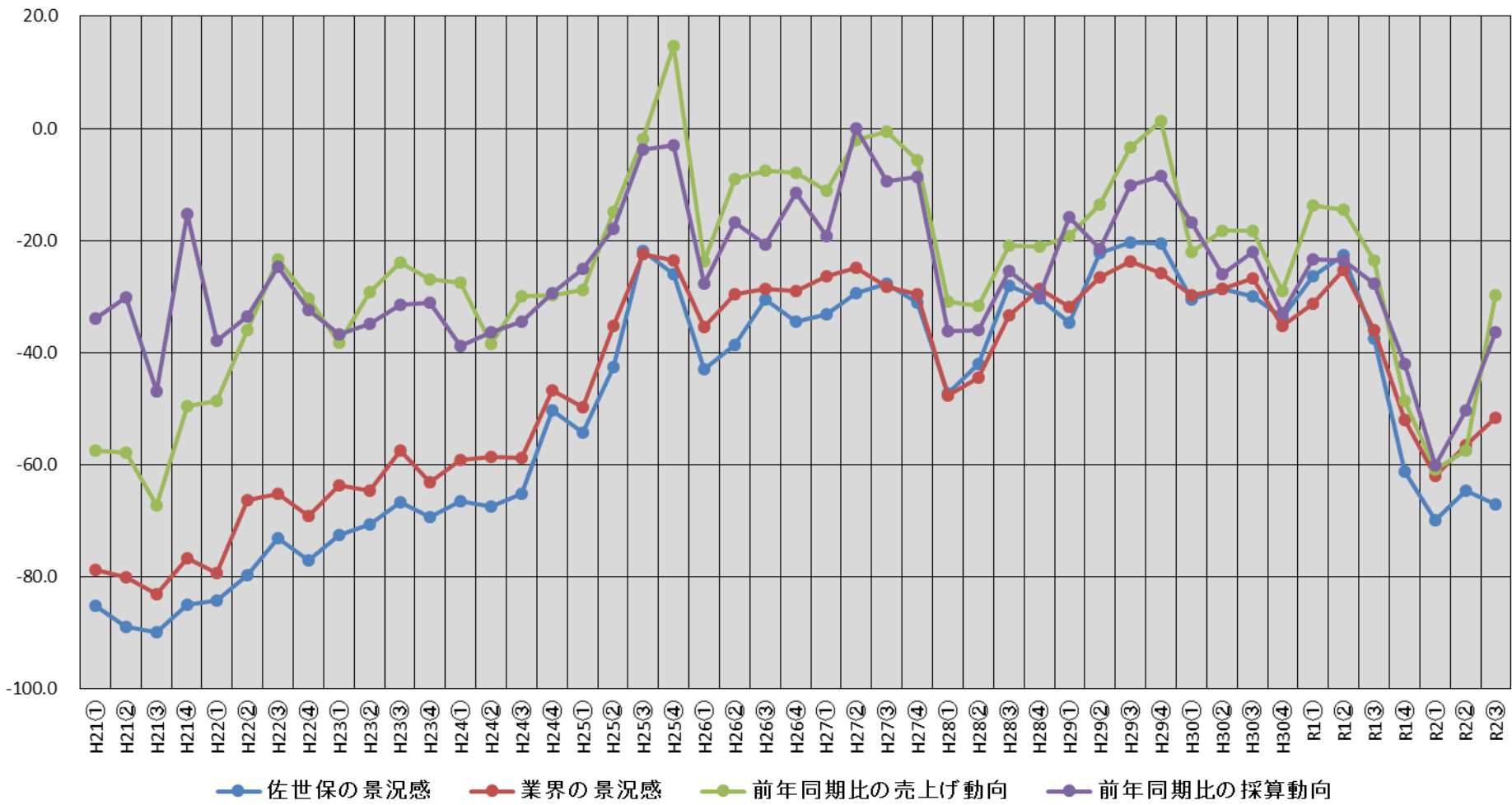


1-1 前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）

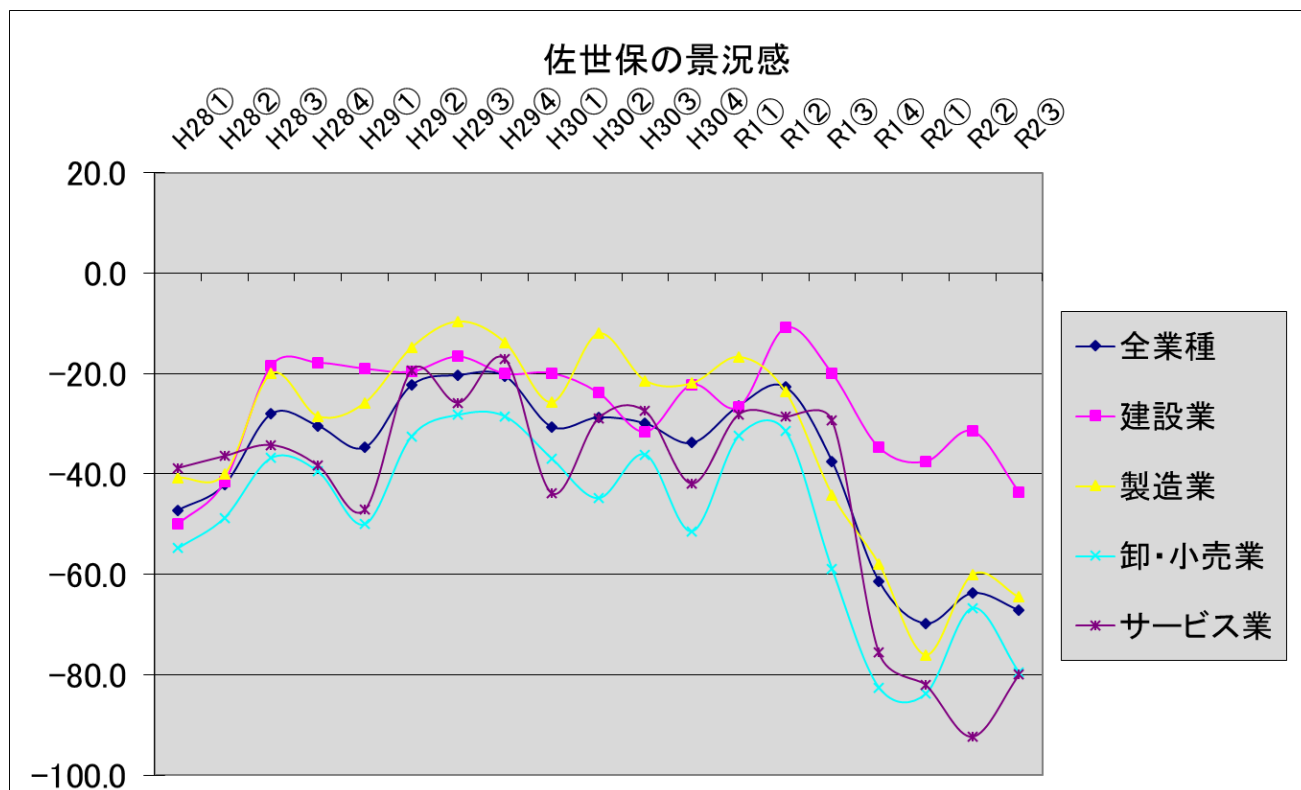


図表1-2【全業種DI値の推移（平成21年～）】

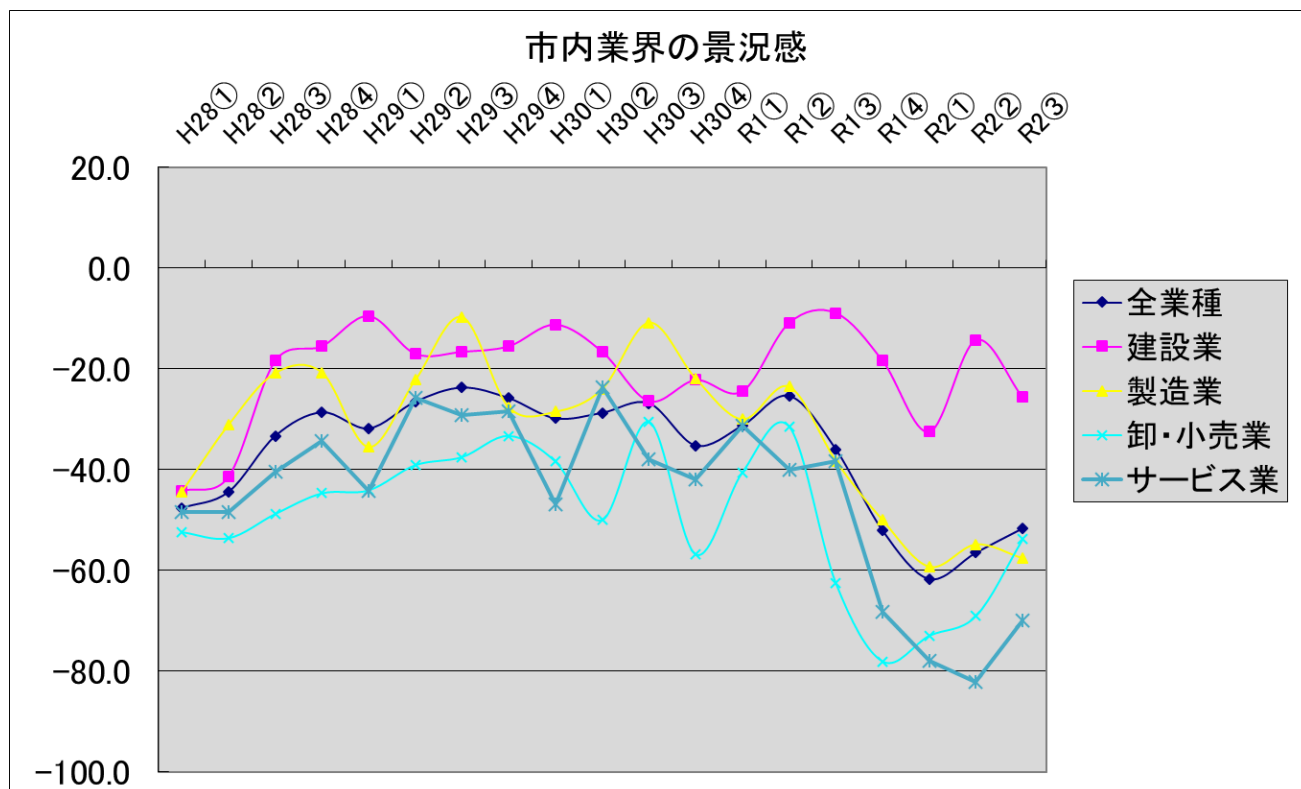
### 全業種の景況値の推移



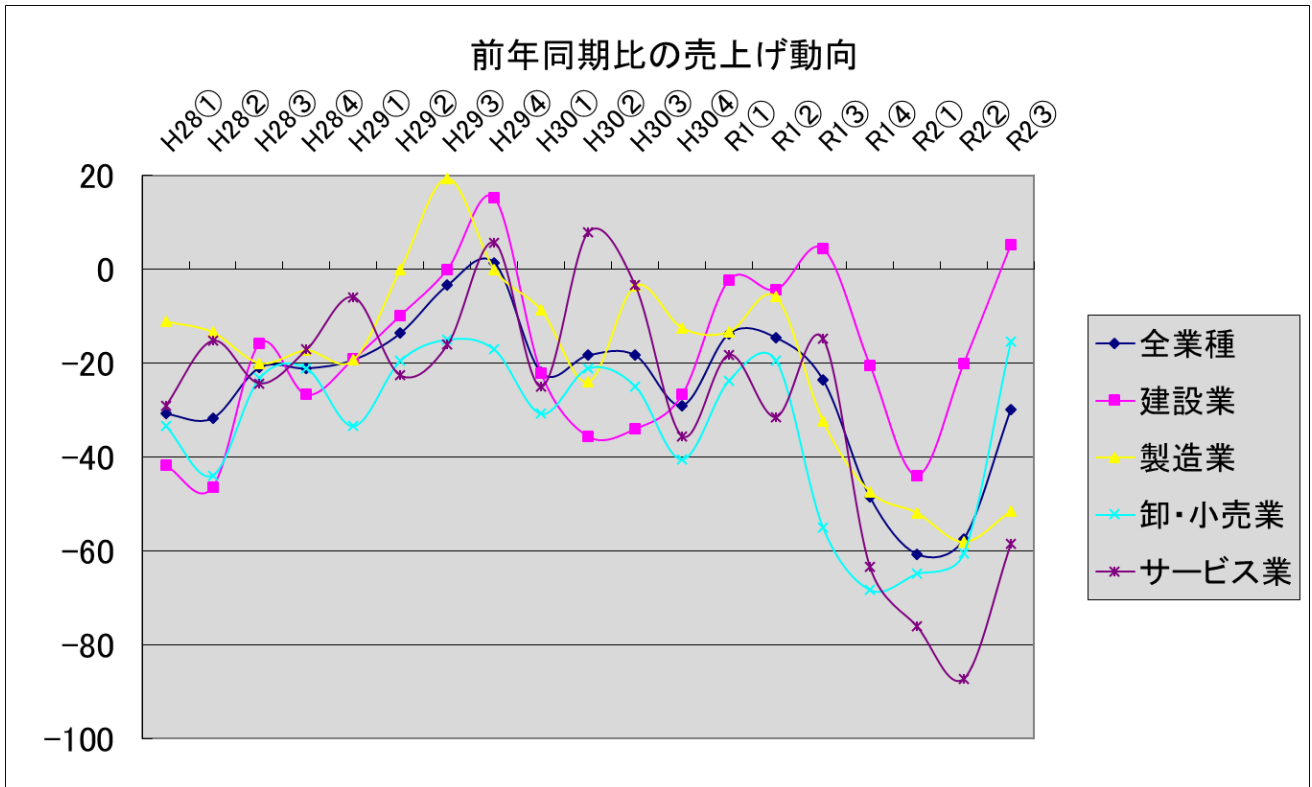
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 28 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 28 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 28 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 28 年～）】

